

## 「科学家庭」第2回楓せんせいのでつがくカフェ 実施要項

令和4年1月28日

家庭科

- 1 目的 科学家庭における授業の一環として、これまでの学びと哲学的思考の接点となること、そしてこれまで学んできたこと、そして考えてきたことについて、哲学的問題の扱い方を通じて振り返ることを目的とします。人生をどのように切り開いていくかを考えるための実践的な道具である哲学に触れることで、生徒が習得してきた知識を統合しながら、考える力を鍛え、最終的には自律的かつ批判的に考え、行動できる市民となる準備を整えることを目指します。  
今回は、哲学的思考実験を行い、自由に対話します。
- 2 日時 令和4年2月18日（金）15：45～17：30
- 3 場所 本校アクティブラーニングルーム オンライン（zoomでスペインと接続）
- 4 対象者 1年生希望者
- 5 協力者 てつがくカフェ講師  
スペイン バルセロナ大学哲学部 および イタリア カラブリア大学翻訳部 所属  
谷吉 楓（たによし かえで）様
- 6 日程 (1) 開会  
(2) 講師紹介  
(3) 哲学的思考実験の対話  
予想される内容 \*メアリーの部屋  
(4) 謝辞（1-S・SSH 探究クラス係）  
(5) 閉会
- 7 事前取組 (1) 理数科1年生で実施した第1回講座の感想を通信形式で生徒へ共有  
一番の学びは何でしたか？～楓せんせいのでつがくカフェから学んだこと～  
(2) 希望者を集約と、希望者からの質問をFormsで回収  
①体験したい哲学的思考実験  
②あなたの「哲学ってどんなイメージ？」  
③楓せんせいにお尋ねしたいこと
- 8 事後取組 (1) お礼状・対話を通して考えたことの記述。  
(2) (1)から作成したリフレクション通信の共有。



スペイン・バルセロナ ガウディの代表作：グエル公園のトカゲ